

国保財政の安定的な運営にご協力を 健康づくりや医療費抑制への取組を紹介します

◆ジェネリック医薬品とは
新薬（先発医薬品）の特許期間が過ぎたあと、新薬と同じ成分で製造・販売された、新薬より安価な薬です。ジェネリック医薬品に変更すると医療費の抑制につながる効果が高いと思われる方に、年2回「ジェネリック医薬品差額通知」をお送りしています。通知には、ジェネリック医薬品に変更するかどうかの



◆特定健診を受診しましょう
40歳～74歳の国保加入者を対象に、特定健康診査を実施しています。年に一度、特定健診を受けて、生活習慣病の早期発見・重症化予防につなげましょう。

特定健診の自己負担は0円
個人で受けると約1万円かかる特定健診を、国保の加入者は無料で受けられます。集団健診の受診券は、4月に郵送しました。見当たらない場合は再発行できます。健康推進課（☎24・2003）へお問い合わせください。

い費用が安くなるか書いてありますので、参考にしてください。
なお、ジェネリック医薬品に変更するときは、お医者さんや薬剤師さんにご相談ください。
※全ての薬にジェネリック医薬品があるとは限りません。また、もともと低価格な薬など、費用があまり変わらない場合もあります。

国民健康保険ガイド わたしたちの 国保

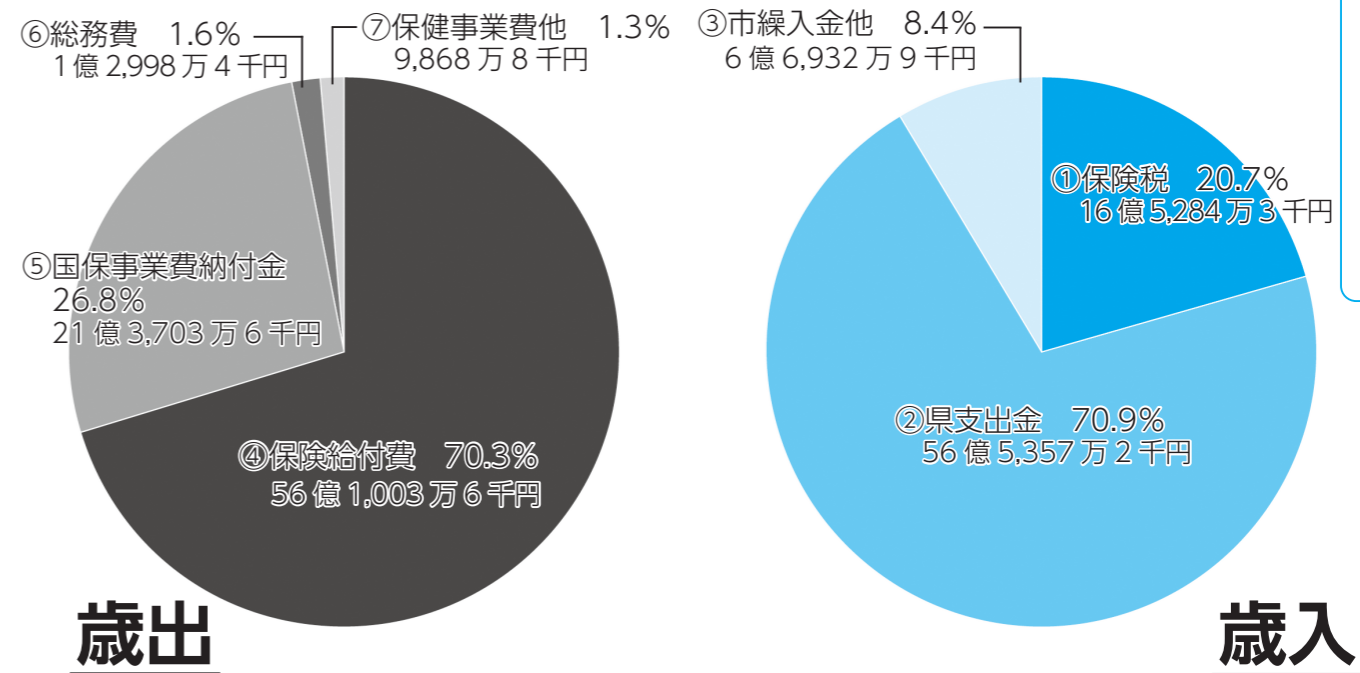
国民健康保険（国保）は、けがや病気をしたときに安心して医療を受けられるよう、加入者が保険税を出し合って互いに助け合う制度で、市と埼玉県が共同で運営しています。

★保険課 ☎ 25- 1 1 1 6

令和4年度本庄市国民健康保険特別会計当初予算額

79億7,574万4千円

(昨年度の予算から5,348万1千円(0.68%)増)



令和4年度当初予算のお知らせ

今後の事業運営について
市では、これからの歳入の確保と歳出の縮減に努め、国保財政を安定的に運営していきたいと考えています。そのためにもさまざまな取り組みを行ってまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

用語解説

- 歳入**
- ① 保険税 納めていただく保険税
 - ② 県支出金 県から支出される交付金
 - ③ 市繰入金他 一般会計からの繰入金など
- 歳出**
- ④ 保険給付費 本庄市国保が医療機関等に支払う医療費
 - ⑤ 国保事業費納付金 国保の安定的な財政運営のために県に納付するもの
 - ⑥ 総務費 国保事務に従事する職員の給与、事務費など
 - ⑦ 保健事業費他 特定健診、健康づくり事業に関する費用など

◆参加資格拡大！はにぼんチャレンジ2022

はにぼんチャレンジは、健康で元気な生活ができる「健康寿命」を延ばすサポートをしています。健康づくりをしながらポイントをあつめて賞品と交換できます。
実施期間 令和5年3月22日(水)まで
対象 18歳以上の市内在住者 ※高校生を含む学生の参加も可。

ポイントのあつめ方

・自宅で健康づくり「MY



市HP

新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した方の国保税の減免について

令和4年度も減免申請を受け付ける予定です

新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した方の国保税について、昨年度までと同様、減免申請の受付を予定しています。申請予定の方は、帳簿や給与明細書の整理等、準備をお願いします。まだ前年の所得の申告が済んでいない方は、必ず申告をお願いします。

詳しくは決定次第、広報ほんじょうや市HPでお知らせします。

★保険課 ☎ 25・1 1 1 6